



年頭所感

Tsuyama 2013

津山市長 宮 地 昭 範

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

「笑顔あふれる ふるさと津山」をキーワードに市政を推進して、早くも3年が経とうとしております。課題山積の中、昨年は新クリーンセンター建設や、150億円の負債を抱える土地開発公社の整理、小中学校の耐震化など、少しずつではありますが、確実に事業を進めることができました。これも市民の皆様のご理解とご協力の賜物であります。

さて、本年2013年は、美作国が建国されて1300年を迎える記念すべき年です。

かつての美作国は、現在の津山市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・久米南町・美咲町に当たり、この10市町村で「美作国建国1300年記念事業」を行います。4月の開幕以降は、人気漫画「NARUTO（ナルト）」のラッピング列車の運行や、地元出身の作家あさのあつこさんの書き下ろしミステリー小説をもとにした謎解きイベントなどを行い、美作国の魅力を県内外の人々にPRしていきます。

ぜひとも皆様には、100年に一度のこの機会に地域を見つめ直していただきたいと考えております。「国家百年の計」といいますが、本市としても次の100年を見据えたまちづくりに取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



津山市議会議員 西 野 修 平

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと、謹んでお慶びを申し上げます。

本年は、美作国建国1300年に当たり、さまざまなイベントが計画されております。県北地域が団結して地域内で人と人との交流を深めることで、美作地域の発展につながることを望んでいます。そして、県内外から多くの方にイベントにご参加いただき「ふるさと津山」に対して、誇りと愛着を持っていただけるよう念願しております。

昨年を振り返りますと、国政を取り巻く状況は目まぐるしく変化をしており、地方自治体は将来のあり方について、自律的な体制を早急に構築することが求められています。厳しい財政状況にありますが、市民に一番身近な自治体として、これまで以上に効率的・効果的で堅実な市政運営に努めていかなければなりません。

こうした中で、私ども市議会は、市民生活の安定と福祉の向上を最優先に、尊い信託に応える議会となるよう、さらなる活性化を進めたいと思います。

今後とも、津山市議会に対しまして一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、本年が皆さまにとりまして幸多き一年となりますようご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

